



シンポジウム 「空飛ぶクルマ」の 社会実装における「社会受容」「社会受容性」 ー「モビリティーズ」の観点から

2025年の大阪・関西万博に代表されるように、「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けた動きが国内外で加速する中で、その「社会受容」および「社会受容性」のあり方が問われています。本シンポジウムでは、「空飛ぶクルマ」が、「責任ある移動手段 (モビリティ)

として、社会のできるだけ多くの人々に受け入れられる形で社会実装されるために、私たちがどのような社会的な枠組みで、どのような事柄について議論すべきなのかということについて検討します。

2023
3

14

火

13:15-
16:45

一橋講堂

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター 2階

プログラム

13:15-13:20	開会挨拶	福田 晋	九州大学理事・副学長
13:20-13:30	企画趣旨	小島 立	九州大学副理事・大学院法学研究院教授
13:30-14:15	基調講演	吉原 直樹	東北大学名誉教授
14:15-14:30	技術解説	岩熊 成卓	九州大学大学院システム情報科学研究院教授

休憩 10分

14:40-14:50	エネルギー・環境負荷グループ	小島 立	九州大学副理事・大学院法学研究院教授
14:50-15:00	情報システムグループ	成原 慧	九州大学大学院法学研究院准教授
15:00-15:10	社会インフラグループ	黒瀬 武史	九州大学大学院人間環境学研究院教授
15:10-15:20	横断領域グループ	寺田 麻佑	一橋大学ソーシャル・データサイエンス教育研究推進センター教授

休憩 10分

15:30-16:40	ディスカッション・質疑応答	司会 山口 富子	国際基督教大学教養学部教授・ELSI プログラムアドバイザー
16:40-16:45	閉会挨拶	唐沢 かおり	東京大学大学院人文社会系研究科教授・ELSI プログラム総括



[共催] 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ 九州大学法政学会
九州先端科学技術研究所

事前参加登録はこちらから →

<https://docs.google.com/forms/d/1zhWh8mpgXZ-Vmc8AcGWSnTJdxXArrwiA9l7eMyPkxCU/>
参加方法：上記サイトへアクセスし、事前参加登録を行ってください。